SIGMA

J E D F N Es I S Dk Cs Ci K R P A

745181103

150-600mm F5-6.3 DG OS HSM

C Contemporary　015

使用説明書
INSTRUCTIONS
BEDIENUNGSANLEITUNG
MODE D'EMPLOI
GEBRUIKSAANWIJZING
INSTRUCCIONES
ISTRUZIONI PER L'USO
BRUKSANVISNING
BRUGSANVISNING
用户手册
用户手冊
사용자 설명서
РУКОВОДСТВО ПО ЭКСПЛУАТАЦИИ
MANUAL DE INSTRUÇÕES
التعليمات

製品のお問い合わせは…
シグマ カスタマーサポート部 フリーコール：**0120-9977-88**
（携帯電話・PHS をご利用の方は 044-989-7436 にご連絡ください）
サポート・インターネットページアドレス
http://www.sigma-photo.co.jp/support/index.htm

株式会社シグマ
本　社
〒215-8530 神奈川県川崎市麻生区栄木２丁目４番１６号
☎(044) 989 - 7430 (代)　FAX (044) 989 - 7451
インターネットホームページアドレス **http://www.sigma-photo.co.jp**

SIGMA CORPORATION
2-4-16 Kurigi, Asao-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa 215-8530 Japan
Phone : 044-989-7430　Fax : 044-989-7451

日本語

このたびは、シグマレンズをお買い求めいただきありがとうございます。本説明書をご精読のと、レンズの機能、操作、取り扱いしかたを正確に理解して、写真撮影をお楽しみください。なお本説明書は、各カメラ用共用となっておりますので、項目によりご使用カメラの該当箇所をお読みになり、ご使用カメラの説明書もあわせてご覧ください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

⚠警告 取り扱いを誤ると、使用者が重傷を負う可能性があります。
● ケガや火災などを防ぐためにカメラの本体や三脚などに確実に取り付けてください。特にレンズ単体で太陽を直接撮影すると、失明の原因となります。

⚠注意 取り扱いを誤ると、使用者が障害を負うか、物的損害が発生する可能性があります。
● レンズ、またはレンズを付けたカメラをレンズキャップを付けないで太陽に向けて放置しないでください。太陽の光が集光現象を起こし、火災の原因となる恐れがあります。
● マウント部は精密な形状をしておりますので、手荒に扱うと怪我の原因となります。
● 三脚は十分に強度のあるものをご使用ください。弱いものをご使用になりますと、転倒する恐れがあります。

各部の名称（図 1）

①フィルターねじ　⑥指標線　⑪ OS スイッチ
②ズームリング　⑦マウント　⑫カスタムモードスイッチ
③ズームロックスイッチ　⑧フォーカスモード　⑬三脚座
④フォーカスリング　切換スイッチ　⑭レンズフード
⑤補助的距離目盛　⑨フォーカスリミッタースイッチ　⑩プロテクティブカバー

ニコン用について

ニコンマウントは、ニコン製 AF レンズにおける、G タイプ（絞りリングのないタイプ）と同等の仕様になっています。カメラとの組合わせによって、機能に制限がでる場合があります。詳しくはご使用のカメラの説明書等をご参照ください。

レンズの着脱方法

カメラへの着脱方法は、お手持ちのカメラの説明書に従ってください。
◆マウント面には絞り連動用、AF 連動用の装置や、電気接点等があります。キズや汚れがつくと誤作動や故障の原因となりますのでご注意ください。

ピント合わせとズーミング

オートフォーカス（AF）で撮影する場合は、フォーカスモードの切り換えスイッチを **AF** にセットします（図 2）。マニュアルフォーカス（MF）で撮影する場合は、フォーカスモードの切り換えスイッチを **MF** にセットしてフォーカスリングを回してピント調整してください。
◆焦点距離目盛のない位置ではロックすることができません。
◆ワイド側（150mm）ではズームリングが完全にロックされます。他の焦点距離指標では、ズームリングを回す、もしくは前側からの衝撃によってズームロックが自動的に解除されます。

フォーカスリミッターについて

このレンズは、オートフォーカスの作動範囲を制限できるフォーカスリミッターを備えています（図 4）。以下の三段階に切換え可能です。
●**FULL**（2.8m ～ ∞）　●10m ～ ∞　●2.8m ～ 10m

手ぶれ補正機能について

このレンズは、手持ち撮影時の手ブレを軽減する、手ぶれ補正機能 **OS**(Optical Stabilizer)を搭載しています。**OS**（手ぶれ補正機能）スイッチを **1** にします（図 5）。シャッターボタンを半押しし、ファインダーで像が安定していることを確認してから撮影してください。（半押しとは、シャッターボタンを深く 1 ～ 1.5 ピッチ押すことです。）ピン撮りや手持ち **OS** スイッチを **2** にします。（上下方向の手ぶれのみ補正します。）
◆以下の条件では、手ぶれ補正機能は使用しないでください。
・三脚等でカメラを固定しての撮影　・パノフォ（長時間露光）撮影
◆撮影直後にカメラの振動がファインダーに伝わる場合があります。ファインダー像が揺れることがありますが、撮影には影響ありません。
◆手ぶれ補正機能が作動中、レンズを外したりカメラのマウント部を覗いたりすると、レンズを振るとカタカタと音がする場合がありますが故障ではありません。
◆ニコン製絞 F6、キヤノン製絞 EOS-1V 以降のフィルムボディに於いて、手ぶれ補正機能が正常に働きません。OS スイッチを OFF にして使用してください。

カスタムモードについて

このレンズは、別売の USB DOCK とソフトウエア「SIGMA Optimization Pro」を用いて、MF は可能、AF の速度、OS の効き具合、フォーカスリミッターの範囲などを好みの状態にカスタマイズして、カスタムモード 2 にて保存することができます。詳しくは「SIGMA Optimization Pro」のヘルプをご参照ください。
◆通常はカスタムモードスイッチを **OFF** にセットしてください。カスタムモードが **ON**（**C1**、**C2**）にセットされていると、フォーカスリミッタースイッチが無効となる場合があります。詳しくは「SIGMA Optimization Pro」をご参照ください。

三脚座

三脚座は固定ノブをゆるめると、360 度ワンピース回転しますので、画面の縦横の調節が簡単にできます。
①レンズに三脚座を取り付ける。
②三脚座の固定ノブをゆるめ、三脚座の上位置指標を **REMOVE** の位置に合わせます（図 8）。
③（図 9）の様に、矢印の方向に三脚座をまっすぐ引き抜いて下さい。
◆取り付け方は三脚座の取り外しと逆の手順で行って下さい。
◆最短の明るい三脚座の取付を **REMOVE** の位置に合わせないで下さい。三脚座から レンズが外れ落下の原因となります。また、不用意に三脚座が回転しないように、通常は固定ノブをしっかり締めてご使用下さい。
◆カメラに装着したまま、三脚座の取り外しはできません。

プロテクティブカバー

三脚座を外して使用する際、三脚座取付部の保護やホールディング時の感触を向上させるプロテクティブカバーを付属しています。三脚座を外した後、（図 10）のようにしてプロテクティブカバーの指標を合わせ、まっすぐに押し込みます。
取り外す際は、逆方向にまっすぐに引き抜いてください。
◆プロテクティブカバーを長持ちっての移動は、レンズが外れ、落下する恐れがあるのでおやめください。

テレコンバーターについて

このレンズは、別売のテレコンバーター TC-1401 との組合せで 1.4 倍（210- 840mm 相当）、テレコンバーター TC-2001 との組合せで 2 倍（300-1200mm 相当）の焦点距離でオートフォーカス撮影が可能です。超音波モーターに対応しているカメラとの組合せでは、マニュアルフォーカスでのご使用となります。
◆上記以外のコンバーターご使用にはお控えください。
◆AF が F8 対応のカメラでご使用の場合、テレコンバーター TC-1401 では AF 撮影が可能です。詳しくはカメラの使用説明書をご覧ください。

レンズフード

レンズフードは、直射に悪影響を与える有害光線の カットに有効です。レンズ先端にレンズフードを装着はめ込み、時計方向に回して確実に取り付けてください（図 11）。
◆携帯時にはレンズフードを逆さにはめ込み、時計方向に回して取り付けができます。

ショルダーストラップ

このレンズは携帯時に便利なショルダーストラップを取り付けることができます。三脚座のストラップ取り付け金具に（図 12）の様にストラップを通し、確実に取り付けてください。
◆ストラップを回して、最適な構図になるように焦点距離を変化させます。

ズーム（マニュアル）

ズームリングを回して、最適な構図になるように焦点距離を変化させます。

ズームロックスイッチ

ズームリングの回転をロックすることにより、上向き、下向きでも安定した撮影をすることができます。使用したい焦点距離指標に合わせ、ズームロックスイッチを **LOCK** 側にスライドしてください（図 3）。
◆焦点距離指標のない位置ではロックすることができません。
◆ワイド側（150mm）ではズームリングが完全にロックされます。他の焦点距離指標では、ズームリングを回す、もしくは前側からの衝撃によってズームロックが自動的に解除されます。

フォーカスリミッターについて

このレンズは、オートフォーカスの作動範囲を制限できるフォーカスリミッターを備えています（図 4）。以下の三段階に切換え可能です。
●**FULL**（2.8m ～ ∞）　●10m ～ ∞　●2.8m ～ 10m

手ぶれ補正機能について

このレンズは、手持ち撮影時の手ブレを軽減する、手ぶれ補正機能 **OS**(Optical Stabilizer)を搭載しています。**OS**（手ぶれ補正機能）スイッチを **1** にします（図 5）。シャッターボタンを半押しし、ファインダーで像が安定していることを確認してから撮影してください。（半押しとは、シャッターボタンを深く 1 ～ 1.5 ピッチ押すことです。）ピン撮りや手持ち **OS** スイッチを **2** にします。（上下方向の手ぶれのみ補正します。）
◆以下の条件では、手ぶれ補正機能は使用しないでください。
・三脚等でカメラを固定しての撮影　・パノフォ（長時間露光）撮影
◆撮影直後にカメラの振動がファインダーに伝わる場合があります。ファインダー像が揺れることがありますが、撮影には影響ありません。
◆手ぶれ補正機能が作動中、レンズを外したりカメラのマウント部を覗いたりすると、レンズを振るとカタカタと音がする場合がありますが故障ではありません。
◆ニコン製絞 F6、キヤノン製絞 EOS-1V 以降のフィルムボディに於いて、手ぶれ補正機能が正常に働きません。OS スイッチを OFF にして使用してください。

カスタムモードについて

このレンズは、別売の USB DOCK とソフトウエア「SIGMA Optimization Pro」を用いて、MF は可能、AF の速度、OS の効き具合、フォーカスリミッターの範囲などを好みの状態にカスタマイズして、カスタムモード 2 にて保存することができます。詳しくは「SIGMA Optimization Pro」のヘルプをご参照ください。
◆通常はカスタムモードスイッチを **OFF** にセットしてください。カスタムモードが **ON**（**C1**、**C2**）にセットされていると、フォーカスリミッタースイッチが無効となる場合があります。詳しくは「SIGMA Optimization Pro」をご参照ください。

三脚座

三脚座は固定ノブをゆるめると、360 度ワンピース回転しますので、画面の縦横の調節が簡単にできます。
①レンズに三脚座を取り付ける。
②三脚座の固定ノブをゆるめ、三脚座の上位置指標を **REMOVE** の位置に合わせます（図 8）。
③（図 9）の様に、矢印の方向に三脚座をまっすぐ引き抜いて下さい。
◆取り付け方は三脚座の取り外しと逆の手順で行って下さい。
◆最短の明るい三脚座の取付を **REMOVE** の位置に合わせないで下さい。三脚座から レンズが外れ落下の原因となります。また、不用意に三脚座が回転しないように、通常は固定ノブをしっかり締めてご使用下さい。
◆カメラに装着したまま、三脚座の取り外しはできません。

プロテクティブカバー

三脚座を外して使用する際、三脚座取付部の保護やホールディング時の感触を向上させるプロテクティブカバーを付属しています。三脚座を外した後、（図 10）のようにしてプロテクティブカバーの指標を合わせ、まっすぐに押し込みます。
取り外す際は、逆方向にまっすぐに引き抜いてください。
◆プロテクティブカバーを長持ちっての移動は、レンズが外れ、落下する恐れがあるのでおやめください。

テレコンバーターについて

このレンズは、別売のテレコンバーター TC-1401 との組合せで 1.4 倍（210- 840mm 相当）、テレコンバーター TC-2001 との組合せで 2 倍（300-1200mm 相当）の焦点距離でオートフォーカス撮影が可能です。超音波モーターに対応しているカメラとの組合せでは、マニュアルフォーカスでのご使用となります。
◆上記以外のコンバーターご使用にはお控えください。
◆AF が F8 対応のカメラでご使用の場合、テレコンバーター TC-1401 では AF 撮影が可能です。詳しくはカメラの使用説明書をご覧ください。

レンズフード

レンズフードは、直射に悪影響を与える有害光線の カットに有効です。レンズ先端にレンズフードを装着はめ込み、時計方向に回して確実に取り付けてください（図 11）。
◆携帯時にはレンズフードを逆さにはめ込み、時計方向に回して取り付けができます。

ショルダーストラップ

このレンズは携帯時に便利なショルダーストラップを取り付けることができます。三脚座のストラップ取り付け金具に（図 12）の様にストラップを通し、確実に取り付けてください。
◆ストラップを回して、最適な構図になるように焦点距離を変化させます。

保管、取扱上の注意

◆湿気はカビや錆の原因となります。長期間使用しない場合は、乾燥剤と一緒に密閉性の良い容器に入れて保管してください。フクタリン等、防虫剤のある薬剤には保管しないでください。
◆レンズ面には直接指で触れないでください。ゴミや汚れが付いたときには、ブロアーかレンズブラシで取り除いてください。指の跡などは、市販のレンズクリーナー液とレンズペーパーなどで軽く拭いてください。ベンジン、シンナー等の有機溶剤は絶対に使わないでください。
◆このレンズは防水機能ではありません。雨天や水辺での使用では、濡らさないように注意してください。水がレンズ内部に入り込むと、大きな故障の原因となり、修理不能になる場合があります。
◆急激な温度変化により、レンズ内部に水滴が生じることがあります。暖い室内から寒い室内に入るときなどは、ケースやビニール袋に入れ、周囲の温度になじませてからご使用ください。

品質保証とアフターサービスについて

品質保証とアフターサービスに関しては、別紙の（保証規定）をご参照ください。

ENGLISH

Thank you very much for purchasing a Sigma Lens. In order to get the maximum performance and enjoyment out of your Sigma lens, please read this instruction booklet thoroughly before you start to use the lens.

⚠WARNING!! : SAFETY PRECAUTIONS

◆Do not look directly at the sun, through the lens. Doing so can cause damage to the eye or loss of eyesight.
◆Do not leave the lens in direct sunlight without the lens cap attached, whether the lens is attached to the camera or not. This will prevent the lens from concentrating the sun's rays, which may cause a fire.
◆The shape of the mount is very complex. Please be careful when handling it so as not to cause injury.

DESCRIPTION OF THE PARTS (fig.1)

①Filter Attachment Thread　⑥Focus Index Line　⑪Custom Mode Switch
②Zoom Ring　⑦Mount　⑫Tripod Socket
③Zoom Lock Switch　⑧Focus Mode Switch　⑬Lens Hood
④Focus Ring　⑨Focus Limiter Switch　⑭Protective Cover
⑤Distance Scale　⑩OS Switch

FOR NIKON MOUNT

This lens functions in the same way as a G type auto-focus Nikon lens (without an aperture ring). Functions may be restricted depending on the lens/camera combination. For more details, please refer to the camera's instruction manual.

ATTACHING TO THE CAMERA BODY

Please refer to the camera's instruction manual for details on how to attach it to or detach it from the camera body.
◆On the lens mount surface, there are a number of couplers and electrical contacts. Please keep them clean to ensure proper connection. While changing the lens, be sure to place it front end down to avoid damaging the rear mount.

FOCUSING AND ZOOMING

For autofocus operation, set the focus mode switch on the lens to the "**AF**" position (fig.2). If you wish to focus manually, set the focus mode switch on the lens to the "**MF**" position. You can adjust the focus by turning the focus ring.
◆Please refer to camera's instruction manual for details on changing the camera's focusing mode.
◆For Nikon mount, it is only possible to use AF with camera bodies which support motors driven by ultrasonic waves such as HSM. AF will not function if the camera body does not support this type of motor.
◆When operating this lens in manual focus mode, it is recommended that correct focus be confirmed visually in the viewfinder rather than relying on the distance scale. This is due to possible focus shift resulting from extreme changes in temperature which cause various components in the lens to expand and contract. Special allowance is made for this at the infinity setting.

This lens also permits manual focusing even in the autofocus mode. With the camera set to the One-Shot AF (AF-S) mode, it is possible to manually override the autofocus operation while the shutter release button is pressed halfway.

Also, this lens can offer [Full-time MF function] (Manual Override) by rotating the focus ring of the lens while auto focusing is in operation. For Full-time MF, set the focus mode switch on the lens to the "**MO**" position.
◆When using USB Dock (sold separately) and its dedicated software, "SIGMA Optimization Pro", it is possible to select Full-time MF function ON / OFF. You can also adjust the amount of ring rotation to operate Full-time MF function. For further information, please refer to the SIGMA Optimization Pro "Help" menu.
◆SIGMA Optimization Pro can be downloaded free of charge from the following website: **http://www.sigma-global.com/download/**

《ZOOMING》
Rotate the Rubber grip on the zoom ring to the desired position.

《ZOOM LOCK SWITCH》
The zoom ring can be locked to enable stable shooting whether the lens is positioned upward or downward. Adjust to the desired focal length scale, and set the zoom lock switch to the "**LOCK**" position (fig.3).
◆The zoom ring cannot be locked at a focal length where there is no focal length marking.
◆The zoom ring will be completely locked at the wide-end (150mm). When the zoom ring is locked at other focal length scales, the zoom lock will be released automatically when the zoom ring is rotated or there is a certain contact from the front of the lens.

FOCUS LIMITER SWITCH

This lens is equipped with the focus limiter switch, which enables a limit of the AF range (fig.4). It is possible to switch to the following three modes.
●**FULL** (2.8m ～ ∞)　●10m ～ ∞ (32.8ft ～ ∞)　●2.8m ～ 10m (9.2ft ～ 32.8ft)

ABOUT OS (OPTICAL STABILIZER) FEATURES

This OS (Optical Stabilizer) lens effectively compensates for image blurring caused by camera shake. Set the **OS** (Optical Stabilizer) switch to Mode 1 (fig.5). Press the shutter button halfway down, confirm the image in the viewfinder is stable then take the picture. (It takes approximately 1 second to produce a stable image, after pressing the shutter button halfway). Mode **2**, detects the vertical camera shake, and overcomes blurring. It is effective on subjects moving horizontal to the camera.
◆Please do not use Optical Stabilizer in the following situations.
・When the lens is mounted on a tripod.　・Bulb (long time exposure).
◆Although the viewfinder image may appear to shake immediately after shooting and at the start of the flash charge cycle of the built-in flash of the camera etc., it will not cause any effect on pictures.
◆If the camera power is turned off or lens is detached while the Optical Stabilizer function is in operation, the lens may emit a chattering noise, but this is not a malfunction.
◆For Nikon and Canon mounts, the Optical Stabilizer, used for bolters Canon not with film SLR cameras also Nikon F6 und Canon EOS-1V.

CUSTOM MODE SWITCH

By using USB DOCK (sold separately) and its dedicated software, SIGMA Optimization Pro, it is possible to customize the AF speed, OS effect and range of Focus Limiter of the lens, and the setting can be saved with the Custom Mode Switch. For further information, please refer to the SIGMA Optimization Pro "Help" menu.
◆For your regular use, please turn **OFF** the Custom Mode Switch. The Focus Limiter Switch does not function when the custom mode is ON and set as **C1** or **C2** (fig.6).

TRIPOD SOCKET AND COLLAR

This lens is equipped with a tripod socket. When you loosen the locking knob on the collar, the lens and camera can rotate freely to easily position the camera horizontally or vertically (fig.7).

It is possible to remove the lens' tripod socket, for more convenient hand-held photography, if desired.
①To do so, first loosen the tripod collar locking knob, and, align the index mark of the collar, with the **REMOVE** position (fig.8).
2.Then, pull the tripod collar straight back, as shown in Fig.9, removing the collar.
◆When you wish to re-attach the tripod collar to the lens, please reverse the procedure above.
◆Please, do not set the tripod collar to the **REMOVE** position, except when you are removing, or attaching, the tripod collar, as the lens may inadvertently detach from the collar, and fall. Also, please remember to tighten the locking knob to prevent the lens from rotating unintentionally.
◆When the lens is mounted on the camera, the tripod collar cannot be removed from the lens.

PROTECTIVE COVER

As an accessory, [Protective Cover] comes with this lens for the purpose of protecting the attaching portion for tripod socket, and improving the touch when the lens is held by hand. In order to attach [Protective Cover] to the lens, first, the tripod socket must be removed. Then, as shown in Fig.10, position the mark on [Protective Cover] to the same mark on the lens. After that, push the cover straight to the lens until it is attached.
In order to remove the cover off the lens, pull it straight in the opposite direction.
◆Please do not carry the lens holding the Protective Cover part while the cover is attached. It might cause a drop of the lens.

ABOUT TELE CONVERTERS

This lens can be used as a 1.4x (210-840mm F7-9) or a 2x (300-1200mm F10-12.6) hyper-telephoto zoom lens by attaching SIGMA TELE CONVERTER TC-1401 or SIGMA TELE CONVERTER TC-2001 (sold separately). (Both can be used in manual focus only)
◆Do not use other manufacturers' teleconverter's, only those listed above are compatible.
◆When SIGMA TELE CONVERTER TC-1401 is attached to cameras that are compatible with AF at F8, it is possible to shoot with AF. For details, please refer to user manual of camera body.

LENS HOOD

A bayonet type detachable hood is provided with the lens. This lens hood helps to prevent flare and ghosted images caused by extraneous light. Attach the hood and turn clockwise until it stops rotating. (fig.11)
◆In order to place the lens and hood into the storage case, you must first remove the hood, then replace it on the lens in the reverse position.

SHOULDER STRAP

Please attach the shoulder strap to the sling as described in fig.12.

BASIC CARE AND STORAGE

◆Avoid any shelter exposure to extreme high or low temperatures or to humidity.
◆For extended storage, choose a cool and dry place, preferably with good ventilation. To avoid damage to the lens coating, keep away from mothballs or naphthalene gas.
◆Do not use thinner, benzine or other organic cleaning agents to remove dirt or finger prints from the lens elements. Clean by using a soft, moistened lens cloth or lens tissue.
◆This lens is not waterproof. When using the lens in the rain or near water, prevent it from getting wet. It is often impractical to repair the internal mechanism, lens elements and electric components damaged by water.
◆Sudden temperature changes may cause condensation or fog to appear on the surface of the lens. When entering a warm room from the cold outdoors, it is advisable to keep the lens in the case until the temperature of the lens approaches room temperature.

DEUTSCH

Wir danken Ihnen für das Vertrauen, das Sie uns mit dem Kauf dieses SIGMA Produktes erwiesen haben. Bitte lesen Sie sich diese Anleitung vor der ersten Benutzung des Gerätes aufmerksam durch.

⚠ACHTUNG!! VORSICHTSMAßNAHMEN

◆Schauen Sie nie direkt durch das Objektiv in die Sonne, da dies zu Verletzungen am Auge oder gar zum Verlust des Sehvermögens führen kann.
◆Unabhängig davon, ob das Objektiv an der Kamera angebracht ist oder nicht, setzen Sie es bitte keinesfalls ohne Frontdeckel der direkten Sonneneinstrahlung aus. Dies gilt, um einen Brand zu vermeiden, der durch das Objektiv einfallende und gebündelte Strahlen ausgelöst werden könnte.
◆Der Objektivanschluss ist sehr komplex. Bitte seien Sie vorsichtig im Umgang, um Beschädigungen vorzubeugen.

BESCHREIBUNG DER TEILE (Abb.1)

①Filtergewinde　⑥Einstellindex　⑪Benutzermodus-Schalter
②Brennweitenring　⑦Anschluß　⑫Stativanschluß
③Zoom Lock-Schieber　⑧Fokusierschalter　⑬Streulichtblende
④Entfernungsring　⑨Fokussierbereichsbegrenzer　⑭Gummiabdeckung
⑤Entfernungsskala　⑩OS Schalter

NIKON ANSCHLUSS

Dieses Objektiv funktioniert genau so wie ein Nikon AF-Objektiv des „G Typs" (Typ ohne Blendenring). Abhängig von der jeweiligen Kombination mit einer Kamera können einige Funktionseinschränkungen auftreten. Weitere Informationen hierüber schlagen Sie bitte in der Bedienungsanleitung der verwendeten Kamera nach.

ANSETZEN AN DAS KAMERAGEHÄUSE

Einzelheiten zum Ansetzen an bzw. das Kameragehäuse und auch zum Abnehmen vom Kameragehäuse finden Sie in der Bedienungsanleitungder Kamera.
◆Halten Sie die Kontakte und Kupplungselemente am Objektivanschluß stets sauber. Stellen Sie das Gerät z. B. beim Objektivwechsel grundsätzlich nicht auf der Kontaktleiste ab, um eine Beschädigung der Kupplungselemente zu vermeiden.

EINSTELLUNG VON SCHÄRFE UND BRENNWEITE

Um die Autofokus-Funktion zu nutzen, stellen Sie den Fokusschalter am Objektiv auf die **AF**-Position (Abb.2). Wenn Sie manuell fokussieren möchten, stellen Sie den Fokusschalter am Objektiv auf die **MF**-Position. Sie können die Schärfe nun durch Drehen am Fokusring einstellen.
◆Einzelheiten zum Ändern der Fokussierbetriebsart der Kamera entnehmen Sie bitte der Bedienungsanleitung der Kamera.
◆Bei Nikon Anschlüssen, kann der Autofokus nur mit Kameras benutzt werden, die Ultraschallmotoren, wie die HSM, unterstützen. Der Autofokus wird nicht funktionieren, wenn die Kamera diese Art von Motor nicht unterstützt.
◆Bei manueller Fokussierung sollte die Schärfe auf der Mattscheibe eingestellt werden, da durch Temperaturschwankungen Abweichungen von der Entfernungsskala auftreten können. Dies gilt insbesondere für die Unendlich- Einstellung.

Dieses Objektiv kann auch manuell scharfgestellt werden, während die AF-Betriebsart eingestellt ist. Wenn die Kamera auf Einzelbild-AF eingestellt ist, können Sie, nachdem das Objektiv von der Automatik scharfgestellt wurde und zum Stillstand gekommen ist, die Schärfe durch Drehen am Fokussierring manuell einstellen. Der Auslöser muß hierbei halb durchgedrückt bleiben.

Ebenso bietet dieses Objektiv die [Jederzeit-MF-Funktion](Manual Override) durch Drehen am Fokusring des Objektivs während des Autofokus-Betriebs. Um die Jederzeit-MF-Funktion zu nutzen, stellen Sie den Fokusschalter am Objektiv auf die **MO**-Position.
◆Mithilfe des USB-Docks (optional erhältlich) und der speziell konzipierten Software, "SIGMA Optimization Pro", kann bei der Jederzeit-MF-Funktion zwischen AN/AUS gewählt werden. Ebenso kann die notwendige Drehung am Fokusring zur Aktivierung der Jederzeit-MF-Funktion individualisiert werden. Weitere Informationen entnehmen Sie bitte den "Hilfe"-Menü der SIGMA Optimization Pro.
◆SIGMA Optimization Pro kann kostenlos von der folgenden Website heruntergeladen werden: **http://www.sigma-global.com/download/**

《BRENNWEITENEINSTELLUNG》
Durch Drehen des Zoomringes wird die Brennweite eingestellt.

《ZOOM LOCK-SCHIEBER》
Der Zoomring kann verriegelt werden, um das selbstständige Verstellen bei nach unten oder oben gerichteten Objektiv zu verhindern. Stellen Sie die gewünschte auf dem Zoomring markierte Brennweite ein und bewegen den Zoom-Lock-Schalter auf die Position"**LOCK**"(Abb.3).
◆Der Zoomring kann nicht bei Brennweiten, die nicht auf dem Zoomring markiert sind, verriegelt werden.
◆Am kurzen Ende (Bei 150mm) kann das Objektiv für den Transport oder für die Aufbewahrung komplett verriegelt werden. Bei der Verriegelung in allen anderen markierten Brennweiten wird der Zoom-Lock automatisch wieder freigegeben, sobald am Zoomring gedreht wird oder ein anderweitiger Kontakt auf den vorderen Teil des Objektives erfolgt.

FOKUSSIERBEREICHSBEGRENZER

Das Objektiv ist mit einem Bereichsbegrenzer ausgestattet, der den zu durchlaufenden AF-Bereich limitiert (Abb.4). Hierzu stehen zur Auswahl.
●**FULL** (2.8m ～ ∞)　●10m ～ ∞　●2.8m ～ 10m

ÜBER OS (OPTICAL STABILIZER) MERKMALE

Dieses OS (Optical Stabilizer) Objektiv kompensiert erfolgreich die Unschärfe in ihren Bildern, die durch Verwackelung der Kamera während der Aufnahme entsteht. Stellen Sie den **OS** (Optical Stabilizer) Schalter auf Modus 1 (Abb.5). Drücken Sie den Auslöser halb durch, verwgewissen Sie sich, daß das Bild im Sucher stabil steht und drücken den Auslöser zur Aufnahme. (Es dauert ungefähr 1 Sekunde, nachdem Sie den Auslöser halb gedrückt haben, um ein stabiles Bild zu erzeugen). Modus **2** erkennt die vertikale Bewegung der Kamera und verhindert diese Verwacklung. Dieser Modus empfiehlt sich besonders für Mitzieh-Aufnahmen.
◆Bitte benutzen Sie in den folgenden Situationen den Optical Stabilizer nicht.
・wenn das Objektiv auf einem Stativ montiert ist
・auf Bulb-Aufnahmen (Langzeitbelichtung).
◆Obwohl das Sucherbild direkt nach der Aufnahme und zu Beginn des Aufladens des eingebauten Blitzgerätes wackeln könnte, hat dies keinen Einfluß auf Ihre Bilder.
◆Falls die Kamera ausgeschaltet wird, während der Optical Stabilizer Funktion aktiv ist, kann das Objektiv ein schnatterndes Geräusch verursachen, was jedoch keine Fehlfunktion darstellt.
◆Nikon und Canon System funktioniert der Optical Stabilizer (OS) nicht beim Einsatz an anderen Film SLR Kameras als Nikon F6 und Canon EOS-1V.

BENUTZERMODUS-SCHALTER

Mithilfe des USB-Docks (optional erhältlich) und der speziell konzipierten Software „SIGMA Optimization Pro", können die AF-Geschwindigkeit, OS-Arbeitsweise und Fokussierbereichsbegrenzungen individualisiert werden und auf dem Benutzermodus-Schalter hinterlegt werden. Weitere Informationen entnehmen Sie bitte dem "Hilfe"-Menü der SIGMA Optimization Pro.
◆Für den normalen Gebrauch schalten Sie den Benutzermodus-Schalter bitte aus. Der Fokussierbereichsbegrenzer-Schalter hat keine Funktion, solange der Individualisierungs-Modus aktiviert ist und der Benutzermodus-Schalter auf **C1** oder **C2** steht (Abb.6).

STATIVANSCHLUß

Das Objektiv ist mit einem Stativsockel versehen. Wenn Sie den Feststellknopf lösen, läßt sich das Objektiv frei im Ring des Stativsockels drehen. Dadurch ist es möglich, die Kamera exakt für Hoch- oder Querformataufnahmen auszurichten (Abb.7).
Falls gewünscht kann die Stativschelle vom Objektiv gelöst werden, um eine bequemere Handhabung bei Fotografieren aus der freien Hand zu ermöglichen.
1.Hierzu lösen Sie bitte zuerst die Arretierschraube der Stativschelle und bringen die Index-Markierung der Schelle mit der„**REMOVE**"Position zur Deckung (Abb.8).
2.Danach ziehen Sie die Schelle gerade nach hinten (Richtung Kameraanschluss) vom Objektiv ab, wie in Abbildung 9 dargestellt.
◆Wenn Sie die Stativschelle wieder montieren möchten, gehen Sie bitte in der umgekehrten Reihenfolge wie oben beschrieben vor.
◆Bitte stellen Sie die Stativschelle ausschließlich zur De- und Montage auf die „**REMOVE**"Position, da sich andernfalls das Objektiv versehentlich von der Schelle lösen und stürzen könnte. Bitte denken Sie daran, die Arretierschraube anzuziehen, um ein unbeabsichtigtes Verdrehen des Objektives zu verhindern.
◆Während das Objektiv an der Kamera montiert ist, läßt sich die Stativschelle nicht vom Objektiv abnehmen.

GUMMIABDECKUNG

Für dieses Objektiv gibt es ein Zubehörteil [Gummiabdeckung], um die nach dem Abnehmen der Stativschelle entscheinende Nut abzudecken und das Objektiv dadurch komfortabler für die Freihandbedienung zu gestalten. Befestigen Sie die Gummiabdeckung, um die Gummiabdeckung am Objektiv anzubringen. Dann positionieren Sie die Markierung der Gummiabdeckung mit der Markierung auf der Rückseite des Objektivs, wie in der Abbildung(10) gezeigt. Dann schieben Sie die Abdeckung gerade auf das Objektiv, bis sie in der Nut sitzt.
Um die Abdeckung vom Objektiv zu entfernen, ziehen Sie diese in entgegengesetzter Richtung heraus.
◆Bitte transportieren Sie das Objektiv nicht, indem Sie es lediglich an der Gummiabdeckung tragen, da sich die Abdeckung dadurch lösen und das Objektiv herunterfallen könnte.

ÜBER TELEKONVERTER

In Kombination mit dem SIGMA TELE CONVERTER TC-1401 erhält man ein 210- 840mm F7-9 Super-Tele-Zoom-Objektiv, in Kombination mit dem TELE KONVERTER TC-2001 ein 300-1200mm F10-12.6. (Beide Kombinationen können nur manuell fokussiert werden)
◆Verwenden Sie keine anderen Objektive als die Oben aufgelisteten.
◆Sofern der SIGMA TELE CONVERTER TC-1401 an Kameras verwendet wird, die AF bis Blende F8 gewährleisten, sind weiterhin Aufnahmen mit Autofokus möglich. Weitere Details entnehmen Sie bitte der Anleitung Ihrer Kamera.

STREULICHTBLENDE

Das Objektiv wird mit einer abnehmbaren Bajonett-Gegenlichtblende geliefert. Diese hilft, Streulicht und Reflexe zu vermeiden,wie sie durch starkes, seitlich einfallendes Licht entstehen können. Orientieren Sie sich beim Anbringen der Gegenlichtblende an den aufgedruckten Markierungen und achten Sie darauf, daß die Blende korrekt eingerastet. (Abb.11)
◆Zum Transport oder zur Aufbewahrung des Objektives kann die Gegenlichtblende abgenommen und umgestülpt aufgesetzt werden.

TRAGERIEMEN

Bitte befestigen Sie den Trageriemen so an den Ösen des Objektive, wie es in Abb.12 gezeigt wird.

PFLEGE UND AUFBEWAHRUNG

◆Setzen Sie das Objektiv nicht harten Stößen, extrem hohen bzw. niedrigen Temperaturen oder hoher Luftfeuchtigkeit aus.
◆Wählen Sie für längere Lagerung einen kühlen, trockenen und möglichst gut belüfteten Ort. Vermeiden Sie die Lagerung in der Nähe von Chemikalien, deren Dämpfe die Vergütung angreifen können.
◆Verwenden Sie zur Entfernung von Schmutz oder Fingerabdrücken auf Glasflächen keinesfalls Verdünner, Benzin oder andere organische Reinigungsmittel, sondern ein sauberes, feuchtes Optik-Reinigungstuch oder Optik-Reinigungspapier.
◆Das Objektiv ist nicht wassergeschützt. Sorgen Sie deshalb bei Aufnahmen im Regen oder in der Nähe von Wasser für ausreichenden Schutz. Die Reparatur eines Objektivs mit Wasserschaden ist häufig nicht möglich!
◆Temperaturschocks können zum Beschlagen des Objektives und seiner Glasflächen führen. Beim Wechsel aus der Kälte in ein geheiztes Zimmer empfiehlt es sich, das Objektiv solange im Köcher oder der Fototasche zu belassen, bis sie die Zimmertemperatur angenommen hat.

FRANÇAIS

Nous vous remercions d'avoir choisi un objectif SIGMA. Pour en tirer le meilleur profit et le plaisir grand, nous vous conseillons de lire attentivement le mode d'emploi avant toute utilisation.

⚠AVERTISSEMENT ! : PRECAUTIONS D'UTILISATION

◆Ne regardez jamais le soleil à travers l'objectif. Ceci pourrait entraîner une cécité définitive.
◆Ne pointez pas l'objectif seul ou monté sur le boîtier vers le soleil sans son bouchon de protection. Sinon, la concentration des rayons du soleil pourrait provoquer un incendie.
◆La forme de la monture est très complexe. Soyez prudent lors de la manipulation afin d'éviter toute blessure.

DESCRIPTION DES ELEMENTS (Fig.1)

①Filetage pour filtre　⑥Repère de distance　⑪Sélecteur de Mode
②Bague de zoom　⑦Monture　⑫Baionnette
③Curseur de vérouillage du zoom　⑧Sélecteur de mise au point　⑬Attache pour trépied
④Bague des distances　⑨Limiteur de recherche　⑭Pare-Soleil
⑤Echelle des distances　⑩Curseur OS　⑮Collier de Protection

EN MONTURE NIKON

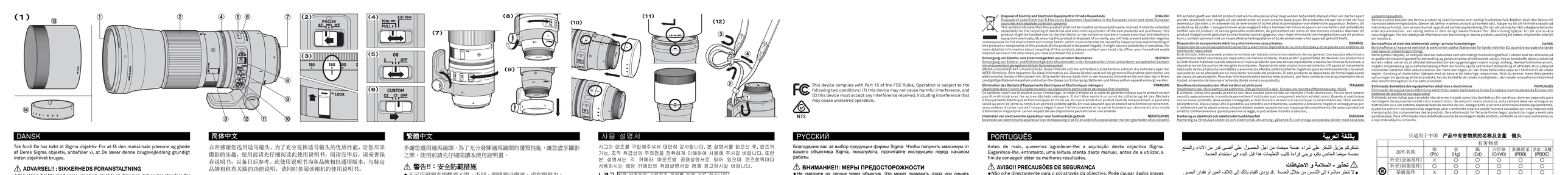
Cet objectif est dépourvu de bague de diaphragme comme les objectifs autofocus Nikon de type G. Certaines restrictions de fonctionnalité sont possibles en fonction du boîtier utilisé. Pour plus de détails, veuillez vous reporter au mode d'emploi du boîtier.

FIXATION SUR L'APPAREIL

Veuillez consulter le mode d'emploi de l'appareil pour plus d'informations sur la façon d'attacher ou de retirer l'objectif de l'appareil photo.

ANSETZEN AN DAS KAMERAGEHÄUSE

Einzelheiten zum Ansetzen an bzw. das Kameragehäuse und au



DANSK

Tak fordi De har købt et Sigma objektiv. For at få den maksimale ydeevne og glæde af Deres Sigma objektiv, anbefaler vi, at De læser denne brugsvejledning grundigt inden objektivet bruges.

⚠ ADVARSELL!! : SIKKERHEDS FORANSTALTNING

◆ Kig aldrig direkte mod solen, gennem objektivet. Gør man det er der stor fare for øjenskader, der kan føre til, at man mister synet.
◆ Uænset om objektivet er monteret på kameraet eller ikke, bør det aldrig efterlades i sollys uden at objektivdækslet er monteret. Hvis dækslet ikke er monteret, kan lyset fra solstråler der passerer objektivet, samles på samme måde som i et brændglas og derved forårsage brandfare.
◆ Objektivbajonettens form er meget kompleks. Vær forsigtig når du håndterer den så du ikke forårsager skader.

BESKRIVELSE AF DELENE (fig.1)

①Filterindskrivningsgevind ② Zoomring ③ Zoom L.ase Knap ④ Fokuseringsring ⑤ Afstandsskala ⑥ Index ⑦ Bajonetfatning ⑧ Fokuseringsmatodeomskifter ⑨ Fokusebegrænser ⑩ OS omskifteren ⑪ Custom Mode Switch ⑫ Stativgevind ⑬ Modlysblænde ⑭ Beskyttelses Ring

TIL NIKON MOUNT

Dette objektiv fungerer på samme måde som Nikon G Type autofokus objektiver (objektiver uden blændeindstilling). Afhængig af kameramodel kan der være visse begrænninger i funktionerne. Se kameraets brugsanvisning for flere oplysninger.

MONTERING PÅ KAMERAHUSET

Referer venligst til kameraets instruktionsmanual for information om hvordan objektivet på – og afmonteres kamerhuset.

◆ På bajonetfatningens overflade er der et antal kolbinger og elektriske kontakter. Sørg for at disse er rene for at sikre god forbindelse. For at undgå beskadigelse af objektivet, sørg da for at placere det med fronten nedad ved objektivskift.

FOKUSERING OG ZOOMFUNKTION

For autofokusfunktion stilles fokusvalgeren på objektivet (fig.2) på "AF" indstilling. Hvis du ønsker at fokusere manuelt, stilles fokusvalgeren på "MF" indstilling. Du kan justere fokuseringen ved at dreje fokuseringsringen.
◆ Se venligst i kameraets brugsanvisning hvordan kameraets fokusfunktion vælges.
◆ For Nikon modeller, er det kun muligt at anvende AF med kamerahuse der understøtter motorer drevet af ultralydbølger så som HSM. AF vil ikke fungere hvis kamerahuset ikke understøtter denne motortype.
◆ Når man bruger dette objektiv i manuel fokus, vil vi anbefale at man bekræfter den korrekte fokusering i kameraets søger. Dette anbefales, fordi der forekommer minimale fokusændringer p. g. a. ekstreme temperaturforskydninger, hvilketgen kan forårsage at enkelte komponenter i objektivet kan udvide sig. Der er taget højde for dette, når objektivet stilles på uendelig.

Dette objektiv giver også mulighed for at fokusere manuelt, selv om det er indstillet til autofokus. Med kameraet indstillet på One-Shot AF (AF-S), kan fokuseringen justeres manuelt, efter at objektivet har fokuseret automatisk, mens udløserknappen trykkes halvt ned.

Objektivet kan desuden anvendes i [Full-time MF function](Manual Override) blot ved at drejе objektivets fokusring mens den er i autofokus mode. For konstant MF indstil focus mode vælgeren på objektivet i "MO" positionen.

◆ Når USB dock anvendes (sølges separat) og den tilhørende dedikerede software, "SIGMA Optimization Pro" er det muligt at slå Full-time MF funktionen fra (OFF). Dette kan også justere det antal gange fokusringen skal drejes for at arbejde i Full-time MF funktionen. For yderligere information se venligst i SIGMA Optimization Pro "Help" menuen.
◆ SIGMA Optimization Pro softwaren, kan downloades gratis fra følgende website: **http://www.sigma-global.com/download/**

(ZOOMFUNKTION)

Drej Zoomringen til den ønskede position.

ZOOM LASE KNAP

Zoomringen kan låses for at sikre bedrændvide uænset om objektivet er I en opad- eller nedad retet position. Indstil på den ønskede brændvidde, og indstil zoom låseknappen i "**LOCK**" positionen (fig.3).

◆ Zoom ringen kan ikke låses ved en brændvidde der ikke har en brændvidde markering.
◆ Zoom ringen vil forblive låst når objektivet står på Brændvidde 150mm. Når zoom ringen er låst ved andre brændvidde markeringer, bliver zoom låsen automatisk ubnet når zoom ringen roteres, eller når der kommer en kontakt fra frontlinsen.

FOKUSBEGRÆNSER KNAP

Dette objektiv er forsynet med en fokusbegrænser der gør det muligt at begrænse AF området (fig.4). Der kan vælges mellem følgende tre indstillinger.
◆**FULL** (2.8m - ∞) ◆10m - ∞ ◆2.8m - 10m

OM OS (OPTICAL STABILIZER) FUNKTION

Dette OS (Optical Stabilizer) objektiv er udstyret med en avanceret forårsaget af kamerarystelser. Sæt OS (Optical Stabilizer) omskifteren på 1 (fig.5). Tryk udløserknappen halvt ned, kontroller at billedet i søgeren er skarpt og tag billedet. (Det tager ca. 1 sekund fra udløserknappen trykkes halvt ned, til billedet er stabiliseret). Indstilling 2, registrerer vertikale kamerabevægelser og reducerer sukarpheet. Effektivt til motiver i bevægelse.
◆ Anvend ikke Optical Stabilizer'en i følgende situationer.
•Når objektivet er monteret på et stativ.
•Ved optagelser på Bulb (langtids-eksponering).
◆ Selv om søgerbilledet kan virke rystet umiddelbart efter optagelsen og ved start af opladningen af den indbyggede flash, vil det ikke påvirke billedets kvalitet.
◆ Hvis kameraet slukkes eller objektivet afmonteres mens Optical Stabilizer funktionen er aktiveret, kan objektivet afgive en summende lyd, men dette er ikke en fejl.
◆ For Nikon og Canon modeller, vil Optical Stabilizer (OS) funktionen ikke fungere med analoge SLR kameraer undtagen modellerne Nikon F6 og Canon EOS-1V.

CUSTOM MODE SWITCH

Ved at anvende SIGMA OBJEKTIV USB DOCK (sælges separat) og dens dedikerede software, SIGMA Optimization Pro, er det muligt at speciel tilpasse AF hastighed, OS stabiliserings effekten, og fokus område begrænser. Indstillingerne gemmes ved at klikke på Custom Mode Switch. For yderligere information, gå til SIGMA Optimization Pro "Help" menu.
◆ Til almindelig brug, stil Custom Mode Switch fra. Focus Limiter Switch virker ikke når custom mode er på ON og sat i C1 eller C2 position (fig.6).

STATIVGEVIND

Objektivet er forsynet med et stativgevind, Når låseknappen løsnes, kan kamera og objektiv drejes til horisontal eller vertikal position (fig.7).

Objektivets stativfæste kan afmonteres på følgende måde.
1.Stativfæstets låseskrue løsnes og indexmærket på fæstet stilles ud for **REMOVE** markeringen (fig.8)
2.Derefter trækkes stativfæstet lige tilbage som vist i fig.9.
◆ Stativfæstet monteres igen ved at følge samme procedure i omvendt rækkefølge.
◆ Vær opmærksom på, kun at indstille stativfæstet på **REMOVE** markeringen hvis du ønsker at afmontere eller montere stativfæstet, da objektivet ellers kan løsne sig fra stativfæstet. Vær også opmærksom på, at pænden låseskruen for at fastholde objektivet i at dreje sig udsiget.
◆ Når objektivet er monteret på kameraet, kan stativfæstet ikke afmonteres.

BESKYTTELSES RING

Som tilbehør leveres der en [Beskyttelses ring] med dette objektiv, den har til formål at beskytte stativ fæste sektionen når stativfæstet ikke er monteret, samt at forbedre håndtteringen og komforten når objektivet anvendes håndholdt. For at montere [Beskyttelses ringen] på objektivet, skal stativ fæstet først afmonteres. Derefter, som vist på billede (10), placer markret på [Beskyttelses ringen] over for det tilsvarende mærke på objektivet. Skub beskyttelses ringen lige ind på objektivet indtil det er på plads.

For at afmontere beskyttelses ringen fra objektivet trækkes ligt modsat retning.
◆ Objektivet må aldrig bæres i beskyttelses ringen, da den kan gå løs, hvilket kan resultere i at objektivet bliver tabt.

VEDR. TELECONVERTERE

Dette objektiv kan bruges som en 1.4x (210-840mm F7-9) eller 2x (300-1200mm F10-12.6) hyper-teleobjektiv som leres ved at påmontere SIGMA TELE CONVERTER TC-1401 or SIGMA TELE CONVERTER TC-2001 (i begge tilfælde kun med Manuel focus).
◆ Anvend ikke andre typer teleconvertere end de ovenfor nævnte.
◆ Når SIGMA TELE CONVERTER TC-1401 er monteret på kameraet der er compatible med AF på F8, er det muligt at optage med AF. For nærmere detaljer, referer venligst til kameraets bruger manual.

MODLYSBLÆNDE

Til objektivet medfølger en modlysblænde med bajonetfatning. Modlysblænden modvirker generende reflekser, "spøgelsesbilleder", og andre uønskede forstyrrelser ved optagelser i modlys. Ved monteringen, vær da sikker på at modlysblænden er drejet så den sidder helt fast (fig.11)
◆ For at opbevare objektivet og modlysblænden i etuiet, afmonteres modlysblænden hvorefter den monteres omvendt.

BÆRERREM

Monter bærerremmen i remfæsterne som vist i figur 12.

GRUNDLÆGGENDE VEDLIGEHOLDELSE OG OPBEVARING

◆ Undgå hårde stød, samt at udsætte objektivet for meget høje eller lave temperaturer.
◆ Hvis De skal opbevare objektivet uænset det bruge det i længere tid, vælg da et kølig og tørt sted. For at undgå at udelægge antirefleksbehandlingen på linseoverfladerne, bør det holdes borte fra malkugler og andre kemiske påvirkning.
◆ Benyt ALDRIG fortynder, benzin eller andre organiske opløsningsmidler, til at fjerne fingeraftryk eller snavs fra linseoverfladen. Rengør kun ved at bruge en blød objektivklud eller linsepapir.
◆ Dette objektiv er ikke vandtæt. Ved brug i regnvejr, ved vandet og lignende, sørg da for at holde det tørt. Det vil øjne varme umuligt at reparere linseelementer og elektroniske komponenter der har været i forbindelse med vand.
◆ Pludselig temperaturændring kan forårsage, at kondens eller dug vil opstå på objektivets overflade. Når der er koldt udendørs, og man trækker ind i et varmt rum anbefales det at beholde objektivet i taskerummet, indtil objektivets og rummets temperatur nærmer sig hinanden.

FOKUSBEGRÆNSER KNAP

Dette objektiv er forsynet med en fokusbegrænser der gør det muligt at begrænse AF området (fig.4). Der kan vælges mellem følgende tre indstillinger.
◆**FULL** (2.8m - ∞) ◆10m - ∞ ◆2.8m - 10m

关于 OS (光学防抖功能)

为了减轻手持拍摄的手抖现象，该镜头搭载有 OS(Optical Stabilizer)光学防抖功能。开启 OS 功能，将 **OS** 开关设置为"**1**" (图 5)。半按快门，待取景器内画面稳定后，再全按快门释放进行拍摄（半按快门，键头会向 **OS** 系统发送震荡要的 1 秒左右稳定时间，追踪拍摄时，可将 **OS** 开关设置到 **2** 位置。(该功能针对水平移动的相机进行垂直方向补正。)

◆ 请不要在下列情况使用 **OS** 防抖功能：
・富士胶卷胶卷正在卷片 ・使用 **B** 快门(长时间曝光快门)进行拍摄。
・用三脚架等固定拍摄。 ・使用 **B** 快门(长时间曝光快门)进行拍摄。
◆ 即使在按下快门后或者相机内部闪光灯在充电时，取景器内画面会有轻微震动，也不会影响拍摄效果。
◆ 在防手抖功能工作时、从机身上取下镜头或者相机电源关闭时，摇晃镜头可能会产生轻微的"咔嗒咔嗒"的声响，该情况属于正常现象。
◆ 除尼康 F6、佳能 **EOS-1V** 之外的胶片式相机无法使用。请将 **OS** 开关调整至 **OFF**。

自定义模式按钮

使用另外的 **USB Dock** 及其专用软件"**SIGMA Optimization Pro**"，可自定义自定义模式 **C1** 和 **C2** 的设置。**OS** 防抖模数及自动对焦点限幅范围，设定完可保存于自定义模式按钮。相关详细资料，请参阅"**SIGMA Optimization Pro**" 中的"帮助"选项。

◆一般情况下，请关闭自定义模式按钮，如开启自定义模式按钮，或设定为 **C1** 或 **C2**，自动对焦限幅功能将不能操作 (图 6)。

脚架连接座

此镜头附有脚架连接座，当拍松脚架座旁的锁钮，镜头可以随机本体进行 360° 转动，简单的摄影拍摄画面水平及垂直的角度。(图 7)

为了给手持拍摄及携带提供便利，脚架连接座是可以拆卸的。
1. 首先拍松脚架座的锁钮柱，按(图 8)将脚架座顺时针方向旋转至 **REMOVE** 位置。
2. 维而将锁钮柱按高固定位置(图 9)，脚架连接座便能松脱。
◆ 可重置以上程序，将脚架连接座装配回镜头上。
◆ 在镜头不需要脚架时，为了减轻镜头的重量，可将脚架连接座安装到 **REMOVE** 位置，即此安装可能會脫卸拍摄时的意外。
◆ 当镜头已安装在相机机体时，请不要拆除脚架连接座。

保护环

随使用过的附件，(保护环)，用以保护拆除脚架连接座后所露出的部位，同时可防止手持镜筒的操作，拆除脚架连接座，可以在镜头上安装(保护环)；如图(10)所示，将(保护环)上的标识对准镜头上相同的标识，便可把(保护环)直接套入镜头至卷圈。

只需从反方向直接拉出，便可从镜头上移除(保护环)。
◆ 携带镜头时，请勿手持保护环位置，因为这样操作容易使保护环直接脫离镜头，导致镜头坠地。

关于远摄增距镜

此镜头可搭配 1.4 倍 (210-840mm F7-9) 的适马远摄增距镜 TC- 1401 或 2 倍(300-1200mm F10-12.6)的适马远摄增距镜 TC-2001 一起使用。(搭载两款远摄增距镜后，均只可使用手动对焦功能。)

◆ 请勿搭配使用适用列表以外的，其他品牌的增倍镜。
◆ 使用可兼容 **F8** 自动对焦的机身时，仅在搭配增倍镜 TC-1401 时可以自动对焦。具体详情说明可参见相机使用说明书。

遮光罩

随使用过的遮光罩，可以有效遮挡影响画面的有害光线。使用前，请确保遮光罩以顺时针方向正确安装并锁紧 (图 11)。

◆ 遮光罩可以反装，便于携带或存放。

肩带

请将肩带紧紧于图 12 所示部分。

保存、使用中的注意点

◆ 由于潮湿的天系可能导致发霉或生锈。长期不用的时候，请与干燥剂一起放置在密闭性好的容器内保管。请勿放置在有梯脑丸、防虫剂等的地方。
◆ 请勿直接触镜片表面。灰尘或污垢可以用吹灰球或镜头刷轻轻除去。指纹等，可以使用市面上销售的镜头清洁液和擦镜纸轻轻擦拭。汽油、稀释液（香蕉水）等有机溶剂切勿使用。
◆ 该镜头非防水结构。雨天或近水源的地方使用时，请勿弄湿。若镜头内部进水，存在引起较大故障、导致无法修理的可能性。
◆ 长期温度突变时，镜头内部可能产生水蒸汽结露现象。从寒冷室外进入温暖房内时，请放置在镜头包或者封口塑料袋中，直至镜头温度与环境程度相等时再取出。

简体中文

非常感谢您选用适马镜头。为了充分发挥适马镜头的优质性能，让您尽享摄影的乐趣，使用前请先仔细阅读此使用说明书，阅读完毕后，请妥善保存说明书，以备日后参考。此使用说明书为各品牌相机通用版本，与特定品牌相机有关联的功能说明，请同时参阅该相机的使用说明书。

⚠ 警 告!! 安全防护措施

◆ 请勿通过镜头直视太阳或强光。否则，会对眼睛或视力造成损害。
◆ 单独放置镜头或镜头与相机组合放置时，请盖上镜头前盖。否则存在聚光、导致火灾的可能性。
◆ 由于卡口部分形状比较复杂，请在安装和取下镜头的时候注意使用正确的方法。粗暴地方法容易导致镜头或机身损坏。

部件说明(图 1)

①滤镜螺纹 ②变焦环 ③变焦限定按钮 ④对焦环 ⑤距离刻度 ⑥ 卡口 ⑦卡口标记 ⑧ 对焦模式选择钮 ⑨焦点限幅按钮 ⑩ OS 开关 ⑪ 自定义模式按钮 ⑫ 三脚架连接座 ⑬ 遮光罩 ⑭ 保护环

只適合尼康接環鏡頭

此鏡整體設計上與"尼康"G 系列鏡頭相同，即鏡體上並沒有設置光圈環，須依靠在機身上調節光圈。故請注意，應選用合適型號機種配合使用。詳情請參閱下相機操作使用說明手冊。

安裝鏡頭

有關如何安裝到相機或從相機上拆下的詳細資料，請參閱相機使用說明書。
◆ 按環上有多個電子接點及配接器，請保持接點清潔，確保接駁正確。

對焦 及 變焦

自動對焦操作：將鏡頭上對焦組設定為 **AF** 位置(圖 2)；若開下欲手動調較焦距；這可將鏡頭上對焦組設定為 **MF** 位置，繼而轉動對焦環作焦距調較。
◆ 對焦模式的更改和設定，請參閱相機操作手冊。
◆ AF 功能配對 Nikon 等品牌時，需視乎機型號是否具支援超聲波對焦馬達，若鏡頭不支援此類馬達，自動對焦操作將不適用。
◆ 在手動對焦模式下使用本鏡頭，最好先在觀景器內觀看對焦是否準確，原因在溫度差異極大時，鏡頭內的鏡片或會擴張和收縮，導致焦點偏移，適馬鏡頭的無限遠焦點已預先作出相應配合。

本鏡頭可在自動對焦模式下進行手動對焦。只要把相機設定在 (ONE-SHOT) (AF-S) 單張自動對焦模式，你便可半按快門鈕，在鏡頭自動對焦後再以人手調整焦點。

除此之外，在自動對焦工作環境下，轉動鏡頭對焦環便可運用此鏡的全時手動對焦功能 (**Manual Override**)，選擇全時手動對焦功能，請設定鏡頭上的對焦模式選擇按鈕至"**MO**"位置。

◆ 運用另購置的 USB Dock 及其專用軟件"**SIGMA Optimization Pro**"，可選擇全時手動對焦功能之開關；同時可調整對焦環的轉動次數以操控全時手動對焦功能。若無更多需要設置，請參閱"**SIGMA Optimization Pro**"的"幫助"菜單。
◆ 可由以下網站免費下載 SIGMA Optimization Pro:
http://www.sigma-global.com/download/

(變 焦)

轉變焦距時，可以選擇最合适的焦点距离进行构图。

(變焦鎖定按鈕)

为了使向上或向下拍摄稳定，镜头可锁定在需要的变焦位置。将镜头调整到需要的焦段位置，将变焦锁定钮换到"**LOCK**"位置即可 (图 3)。
◆ 变焦锁定钮无法将镜头锁定在无镜定标记的位置。
◆ 变焦环位在近端(150mm)处被完全锁死。当处于其他锁定焦段时，旋转变焦环或者作物体触碰到镜头前端，会自动解除变焦锁定。

焦点限幅按钮

此镜头可使用焦点限幅功能限定 AF 自动对焦点范围 (图 4)。此功能有以下 3 个范围选项:
◆**FULL**(全范围) (2.8m - ∞) ◆10m - ∞ ◆2.8m - 10m

关于 OS (光学防抖功能)

为了减轻手持拍摄的手抖现象，该镜头搭载有 OS(Optical Stabilizer)光学防抖功能。开启 **OS** 功能，将 **OS** 开关设置为"**1**" (图 5)。半按快门，待取景器内画面稳定后，再全按快门释放进行拍摄（半按快门，键头会向 **OS** 系统发送震荡要的 1 秒左右稳定时间，追踪拍摄时，可将 **OS** 开关设置到 **2** 位置。(该功能针对水平移动的相机进行垂直方向补正。)

◆ 请不要在下列情况使用 **OS** 防震系统：
・富士胶卷胶卷正在卷片 ・使用 **B** 快门(长时间曝光快门)进行拍摄。
・在全按下快门鈕時或內置閃燈充電時，察覺觀景器內圖像將有輕微震動，此屬正常現象。對所攝圖像並無影響。
◆ 若關閉相機電源或停用光學穩定的震荡裝置時，鏡頭或會發出 嗡 嗡 聲響，此不是聲响並不是故障問題。
◆ 置有 OS (光學防震) 功能的鏡頭：佳能、尼康接環，若配用於傳統菲林單鏡反光相機身上，相關的防震功能將會失效：但佳能 **EOS-1V**、尼康 **F6** 機型除外。

選擇模式按鈕

使用 **USB** 連接線及特設軟件 **SIGMA Optimization Pro**，可自定義自動對焦速度、**OS** 防震效果及對焦範圍範圍，而設定更可儲存於選擇模式按鈕。請參考 **SIGMA Optimization Pro** 的"幫助"菜單以獲取更多資訊。

◆一般情況下，請關掉選擇模式按鈕，如開啓選擇模式按鈕，或設定為 **C1** 或 **C2**，對焦範圍將不能操作(圖 6)。

三腳架連接座和軸環

這鏡頭附設三腳架連接座，當鬆開軸環上的鎖鈕，鏡頭和相機便可隨意轉動，便可輕易地把相機攝影水平或直的位置 (圖 7)。

如有需要，可以取下鏡頭的三腳架連接座，更方便地進行手持拍攝。
1.為此，首先鬆開三腳架軸環上的鎖鈕，然後轉軸環上的鎖鈕柱，直到 **REMOVE** 位置對準(圖 8)。
2.然後，如圖 9所示將三腳架軸環向後拉出除下。
◆ 如想將三腳架軸環安裝到鏡頭上，請顛倒上述步驟。
◆除非正在拆卸或安裝三腳架軸環，請不要將三腳架軸環設置在 **REMOVE** 位置，否則鏡頭可能會脫意中從軸環落並摔地。另外，請緊記鎖緊鎖鈕，以免鏡頭意外地轉動。
◆ 如鏡頭已安裝在相機上，便不能卸除三腳架軸環。

保護環

隨鏡頭附設的附件 –（保護環），用以保護拆除三腳架連接座所露出的部位，同時可防止手持鏡頭的操作。拆除三腳架連接座，可以在鏡頭上安裝(保護環)：如圖(10)所示，將(保护环)上的标识对准镜头上相同的标识，便可把(保护环)直接套入镜头至卷圈。

只需从反方向直接拉出，便可从镜头上移除(保护环)。
◆携带镜头时，请勿手持保护环位置，因为这样操作容易使保护环直接脫离镜头，导致镜头坠地。

遠攝增距鏡

此鏡頭可配合 1.4 倍(210-840mm F7-9)的適馬 TC-1401 遠攝增距鏡，或 2 倍(300-1200mm F10-12.6)的適馬 TC-2001 遠攝增距鏡一起使用，成為高倍超遠攝變焦鏡頭(按合兩款遠攝增距鏡後，均只可使用手動對焦功能)。

◆ 表列上的鏡頭，不適用其他品牌的增距鏡。
◆ 而當適馬 TC-1401 遠攝增距鏡裝配的相機可以用 **F8** 光圈來自動對焦的話，這遠攝增距鏡便具備自動對焦功能(詳情請參閱相機使用手冊)。

遮光罩

鏡頭附送一個插放式遮光罩，作用是防止主體背後光源產生的耀光光斑。使用時，必須確保遮光罩已經完全鎖緊 (圖 11)。
◆ 遮光罩可以反裝，便于携带或存放。

肩 帶

請將肩帶緊於圖 12 所示部分。

保養 及 存放

◆ 應避免撞擊或直接置放在酷熱、極冷或潮濕的環境下。
◆ 如果要長期存放，這個鏡頭應該放置在通風良好的地方。為了保護鏡頭的加霉菌，宜遠離防蟲丸或防蟲丸發出氣體的地方。
◆ 鏡片上的污垢或指紋可用吹球或鏡頭刷輕輕除去。灰塵可用吹球或鏡頭刷輕輕除去。指紋等，可以使用市面上銷售的鏡头清洁液和擦镜纸轻轻擦拭。汽油、稀釋液（香蕉水）等有机溶剂切勿使用。
◆ 該鏡頭非防水結構。雨天或近水源的地方使用時，請勿弄濕。若鏡頭內部進水，存在引起較大故障、导致无法修理的可能性。
◆ 長期溫度突變時，鏡頭內部可能產生水蒸汽結露現象。從寒冷室外進入溫暖房內時，請放置在鏡頭包或者封口塑料袋中，直至鏡頭溫度與環境程度相等時再取出。

繁體中文

多謝您選用適馬鏡頭。為了充分發揮適馬鏡頭的優質性能，讓您盡享攝影之樂，使用前請先仔細閱讀使用說明書，閱讀完畢後，請妥善保存說明書，以備日後參考。

⚠ 警告!! 安全防範措施

◆ 不可用鏡頭直接觀看太陽，否則，眼睛將受傷害，或有損視力。
◆ 鏡頭不管連接在機身上或分開置放，在陽光下必須蓋上鏡頭蓋，此乃防範鏡頭轉變為聚光鏡功能，使陽光聚焦而產生火警危險。
◆ 接環形狀複雜，請小心使用，以免做成損傷。

部件說明 (圖 1)

①鏡螺紋 ②距離刻度 ③對焦限定 ④ 卡口 ⑤卡口標記 ⑥ 對焦模式選擇按鈕 ⑦ 焦點限幅按鈕 ⑧ OS 開關 ⑨ 自定模式按鈕 ⑩ 三腳架連接座 ⑪ 遮光罩 ⑫ 保護環

只適合尼康接環鏡頭

此鏡整體設計上與"尼康"G 系列鏡頭相同，即鏡體上並沒有設置光圈環，須依靠在機身上調節光圈。故請注意，應選用合適型號機種配合使用。詳情請參閱下相機操作使用說明手冊。

安裝鏡頭

有關如何安裝到相機或從相機上拆下的詳細資料，請參閱相機使用說明書。
◆ 按環上有多個電子接點及配接器，請保持接點清潔，確保接駁正確。

對焦 及 變焦

自動對焦操作：將鏡頭上對焦組設定為 **AF** 位置(圖 2)；若開下欲手動調較焦距；這可將鏡頭上對焦組設定為 **MF** 位置，繼而轉動對焦環作焦距調較。
◆ 對焦模式的更改和設定，請參閱相機操作手冊。
◆ AF 功能配對 Nikon 等品牌時，需視乎機型號是否具支援超聲波對焦馬達，若鏡頭不支援此類馬達，自動對焦操作將不適用。
◆ 在手動對焦模式下使用本鏡頭，最好先在觀景器內觀看對焦是否準確，原因在溫度差異極大時，鏡頭內的鏡片或會擴張和收縮，導致焦點偏移，適馬鏡頭的無限遠焦點已預先作出相應配合。

本鏡頭可在自動對焦模式下進行手動對焦。只要把相機設定在 (ONE-SHOT) (AF-S) 單張自動對焦模式，你便可半按快門鈕，在鏡頭自動對焦後再以人手調整焦點。

除此之外，在自動對焦工作環境下，轉動鏡頭對焦環便可運用此鏡的全時手動對焦功能 (**Manual Override**)，選擇全時手動對焦功能，請設定鏡頭上的對焦模式選擇按鈕至"**MO**"位置。

◆ 運用另購置的 USB Dock 及其專用軟件"**SIGMA Optimization Pro**"，可選擇全時手動對焦功能之開關；同時可調整對焦環的轉動次數以操控全時手動對焦功能。若無更多需要設置，請參閱"**SIGMA Optimization Pro**"的"幫助"菜單。
◆ 可由以下網站免費下載 SIGMA Optimization Pro:
http://www.sigma-global.com/download/

(變 焦)

轉變焦距時，可以選擇最合适的焦点距离进行构图。

(變焦鎖定按鈕)

为了使向上或向下拍摄稳定，镜头可锁定在需要的变焦位置。将镜头调整到需要的焦段位置，将变焦锁定钮换到"**LOCK**"位置即可 (图 3)。
◆ 变焦锁定钮无法将镜头锁定在无镜定标记的位置。
◆ 变焦环位在近端(150mm)处被完全锁死。当处于其他锁定焦段时，旋转变焦环或者作物体触碰到镜头前端，会自动解除变焦锁定。

焦点限幅按鈕

此鏡頭可使用焦點限幅功能限定 AF 自動對焦範圍 (圖 4)。此功能有以下 3 個選項:
◆**FULL**(全範圍) (2.8m - ∞) ◆10m - ∞ ◆2.8m - 10m

有關 OS(防震系統)之特點

此鏡頭的 OS 防震系統能減低或消除相機在拍攝中因顫震動而導致圖像質量模糊。設定 **OS** 鈕至模式 **1** (圖 5) 按下快門釋放鈕，在取景器內圖像穩定後，在進行拍攝。(大概需要 1 秒鐘的時間)。追踪拍攝時，可將 **OS** 開關鈕設定為模式 **2**。(此模式能對水平移動的相機進行垂直方向補正。)

◆ 請別要在以下情況使用 **OS** 防震系統。
・當鏡頭裝置在腳架上 ・使用 **B** 快門(長時間曝光)
◆ 在全按下快門鈕時或內置閃燈充電時，察覺觀景器內圖像將有輕微震動，此屬正常現象。對所攝圖像並無影響。
◆ 若關閉相機電源或停用光學穩定的震荡裝置時，鏡頭或會發出 嗡 嗡 聲響，此不是聲响並不是故障問題。
◆ 置有 OS (光學防震) 功能的鏡頭：佳能、尼康接環，若配用於傳統菲林單鏡反光相機身上，相關的防震功能將會失效：但佳能 **EOS-1V**、尼康 **F6** 機型除外。

選擇模式按鈕

使用 **USB** 連接線及特設軟件 **SIGMA Optimization Pro**，可自定義自動對焦速度、**OS** 防震效果及對焦範圍範圍，而設定更可儲存於選擇模式按鈕。請參考 **SIGMA Optimization Pro** 的"幫助"菜單以獲取更多資訊。

◆一般情況下，請關掉選擇模式按鈕，如開啓選擇模式按鈕，或設定為 **C1** 或 **C2**，對焦範圍將不能操作(圖 6)。

三腳架連接座和軸環

這鏡頭附設三腳架連接座，當鬆開軸環上的鎖鈕，鏡頭和相機便可隨意轉動，便可輕易地把相機攝影水平或直的位置 (圖 7)。

如有需要，可以取下鏡頭的三腳架連接座，更方便地進行手持拍攝。
1.為此，首先鬆開三腳架軸環上的鎖鈕，然後轉軸環上的鎖鈕柱，直到 **REMOVE** 位置對準(圖 8)。
2.然後，如圖 9所示將三腳架軸環向後拉出除下。
◆ 如想將三腳架軸環安裝到鏡頭上，請顛倒上述步驟。
◆除非正在拆卸或安裝三腳架軸環，請不要將三腳架軸環設置在 **REMOVE** 位置，否則鏡頭可能會脫意中從軸環落並摔地。另外，請緊記鎖緊鎖鈕，以免鏡頭意外地轉動。
◆ 如鏡頭已安裝在相機上，便不能卸除三腳架軸環。

保護環

隨鏡頭附設的附件 –（保護環），用以保護拆除三腳架連接座所露出的部位，同時可防止手持鏡頭的操作。拆除三腳架連接座，可以在鏡頭上安裝(保護環)：如圖(10)所示，將(保护环)上的标识对准镜头上相同的标识，便可把(保护环)直接套入镜头至卷圈。

只需从反方向直接拉出，便可从镜头上移除(保护环)。
◆携带镜头时，请勿手持保护环位置，因为这样操作容易使保护环直接脫离镜头，导致镜头坠地。

遠攝增距鏡

此鏡頭可配合 1.4 倍(210-840mm F7-9)的適馬 TC-1401 遠攝增距鏡，或 2 倍(300-1200mm F10-12.6)的適馬 TC-2001 遠攝增距鏡一起使用，成為高倍超遠攝變焦鏡頭(按合兩款遠攝增距鏡後，均只可使用手動對焦功能)。

◆ 表列上的鏡頭，不適用其他品牌的增距鏡。
◆ 而當適馬 TC-1401 遠攝增距鏡裝配的相機可以用 **F8** 光圈來自動對焦的話，這遠攝增距鏡便具備自動對焦功能(詳情請參閱相機使用手冊)。

遮光罩

鏡頭附送一個插放式遮光罩，作用是防止主體背後光源產生的耀光光斑。使用時，必須確保遮光罩已經完全鎖緊 (圖 11)。
◆ 遮光罩可以反裝，便于携带或存放。

肩 帶

請將肩帶緊於圖 12 所示部分。

保養 及 存放

◆ 應避免撞擊或直接置放在酷熱、極冷或潮濕的環境下。
◆ 如果要長期存放，這個鏡頭應該放置在通風良好的地方。為了保護鏡頭的加霉菌，宜遠離防蟲丸或防蟲丸發出氣體的地方。
◆ 鏡片上的污垢或指紋可用吹球或鏡頭刷輕輕除去。灰塵可用吹球或鏡頭刷輕輕除去。指紋等，可以使用市面上銷售的鏡头清洁液和擦镜纸轻轻擦拭。汽油、稀釋液（香蕉水）等有机溶剂切勿使用。
◆ 該鏡頭非防水結構。雨天或近水源的地方使用時，請勿弄濕。若鏡頭內部進水，存在引起較大故障、导致无法修理的可能性。
◆ 長期溫度突變時，鏡頭內部可能產生水蒸汽結露現象。從寒冷室外進入溫暖房內時，請放置在鏡頭包或者封口塑料袋中，直至鏡頭溫度與環境程度相等時再取出。

사용 설명서

시그마 렌즈를 구입해주셔서 대단히 감사합니다. 본 설명서를 읽으신 후, 렌즈의 기능, 조작 취급법을 주의깊게 읽으셔서 이해하여 사용해 주시길 바랍니다. 또한 본 설명서는 각 카메라 인터페이스 전용설명서로 있어 있으며 렌즈장착이다 사용하시는 해당 카메라의 취급설명서와 함께 참고하시길 바랍니다.

! 경고 [취급 부주의로 사용자가 피해를 입을 수 있는 경우]

◆렌즈를 장착한 카메라로 태양 및 강한 광선을 육안으로 직접 볼 때 시력장해를 초래할 수 있습니다. 특히, 렌즈만으로 태양을 직접 볼 경우 실명의 원인이 됩니다.

! 주의 [취급 부주의로 사용자가 피해를 입거나 물질적 손해가 발생할 수 있습니다]

◆장착 렌즈를 조작하기 위해 화 장치하면 태양광에 의하여 집광하여 발생, 화재의 원인이 됩니다.
◆카메라와 직접 닿는 마운트 부분은 정밀한 부품으로 구성되어있으므로 취급에 주의하여 주십시오.
◆광각대물 사용하는 경우, 지자하동을 반드시 확인 후 사용하여 주십시오. 지자하동이 부족한 상각대물 사용할 경우, 상각대가 쓰러져 렌즈가 파손될 수 있습니다. (고객부주의로 인한 렌즈는 보증에서 제외됩니다.)

각부의 명칭(그림 1)

①필 터스렛 ②오퍼스 링 ③오퍼스 모드 ④오퍼스 모드 전환스위치 ⑤ 초점거리 ⑥ 초점 표 ⑦ 마운트 지표 ⑧ 오퍼스 제한 장치 ⑨ 초점 존드 ⑩ 오퍼스 스위치 ⑪ 사용자 정의 모드 스위치 ⑫ 삼각대 연결 나사 ⑬ 차광 후드 ⑭ 보호 링

NIKON 마운트용

이 렌즈의 기능들은 G 타입(조리개 링이 없는) 오토 포커스 렌즈와 동일합니다. 카메라와의 조합에 따라 일부 기능들의 제한이 있을 수 있습니다. 좀더 자세한 내용은 카메라의 사용 설명서를 참조 하시기 바랍니다.

렌즈 장착방법

카메라에 달 부착하는 방법은 사용 설명서를 확인하시기 바랍니다.
◆장착 이외는 조리개 연동용, AF 연동용 등의 및 전기 접점 등이 있습니다. 상세 및 오염에 의하여 오작동 및 고장의 원인이 되므로 주의 바랍니다.

초점

오토 포커스 작동을 위해서는 렌즈의 포커스 모드 스위치를 "**AF**" 모드로 설정하시기 바랍니다 (그림 2). 포커스를 수동으로 설정하시기를 원하시면, 렌즈의 포커스 모드 스위치를 "**MF**" 모드로 설정하시면 포커스 링을 돌려 초점을 조정하기 바랍니다.

◆ 카메라의 설정 및 조작에 관하여는 카메라 사용 설명서를 참조하시기 바랍니다.
◆ 렌즈 모드 스위치 연동용, AF 연동용 등의 및 전기 접점 등이 있습니다. 상세 및 오염에 의하여 오작동 및 고장의 원인이 되므로 주의 바랍니다.

**초점 (F